USB インタフェース 2/4ch リレースイッチュニット

(Windows 2000/XP/Vista/7 32/64bit 対応)

USB-RLSW-2RSMB USB-RLSW-4RSMB

無電圧接点/信号用 Ver1.61

デバイス・ドライバー インストールマニュアル







このマニュアルは http://www.sacom.co.jp から最新版をダウンロードできます。 予告なく仕様を変更することがございますのでご了承下さい。詳細はお問い合わせ下さい。

目次

1 Windows 2000 または Windows XP (32bit)	
1.1 デバイス・ドライバーのインストール	3
1.2 サンプルプログラムによる動作確認	6
2 Windows Vista (32bit)	7
2.1 デバイス・ドライバーのインストール	7
2.2 サンプルプログラムによる動作確認	
3 Windows Vista (64bit)	
3.1 デバイス・ドライバーのインストール	
3.2 サンプルプログラムによる動作確認	
4 Windows 7 (32bit)	16
4.1 デバイス・ドライバーのインストール	
4.2 サンプルプログラムによる動作確認	
5 Windows 7 (64bit)	20
5.1 デバイス・ドライバーのインストール	
5.2 サンプルプログラムによる動作確認	
6 連絡先	23

このインストールマニュアルはお使いの PC で本製品をご使用の際に必要なドライバーをインストールする手順を説明したものです。 インストール時には装置本体およびお使いになられる PC(パーソナルコンピューター)の他に附属の USB ケーブル(A-B タイプ)、附属の CD-ROM をご用意ください。

※本マニュアルは弊社ホームページ http://www.sacom.co.jp からダウンロードできます。

デバイス・ドライバーのインストールと動作確認

1 Windows 2000 または Windows XP (32bit)

・以下の作業は本機を最初にご使用になる際の初回のみ行います。

- ・2回目以降は本機をご使用のコンピュータに接続すると自動的に認識します。
- ・設定されている権限によってはドライバのインストールが出来ない事があります。
- ・その場合適切な権限のユーザでインストールするか、ご使用システムの管理者にお問い合わせ下さい。

1.1 デバイス・ドライバーのインストール

- 1. 本機本体はまだ接続しないでください。附属の CD-ROM を PC の CD-ROM ドライブにセットします。
- 2. CD-ROM 内の「x86(32bit)¥DRIVER」フォルダを開き、ドライバーフォルダ内にある「INSTALL」ファイル (お使いのシステムの設定によっては「INSTALL.BAT」と表示されます)をダブルクリックして実行します。



3. "システムファイルをインストールしています"、"ドライバファイルをインストールしています"と表示され、しば らくすると終了します。何かキーを押して画面を閉じます。

C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe	. 🗆	>
ub¥wd1010.cat'		-
LOG ok: 1, Driver package 'windrvr6.inf' is Authenticode signed.		
LOG ok: 1, Copied 'windryr6.inf' to driver store		
LOG ok: 1, Copied 'wd1010.cat' to driver store		_
LOG ok: 1, Commiting queue		
LOG ok: 1, Copied file: 'D:¥x86(32bit)¥DRIVER¥sub¥.¥windrvr6.sys' -> 'C:¥WIND	IOWS	
¥system32¥DRVSTORE¥windrvr6_71872CF09670632D7302434004CCF97FC1D2EF51¥.¥windrv	r6.	
sys'.		
LOG ok: 1, Installing INF file 'C:¥WINDOWS¥system32¥DRVSTORE¥windrvr6_71872CF	096	
70632D7302434004CCF97FC1D2EF51¥windrvr6.inf' of Type 6.		
LOG ok: 1, Looking for Model Section [DeviceList]		
LOG ok: 1, Installing devices with Id "*\INDRVR6" using INF "C:\WINDOWS\syste	m32	
¥DRVSTORE¥windrvr6_71872CF09670632D7302434004CCF97FC1D2EF51¥windrvr6.inf″.		
LOG ok: 1, ENTER UpdateDriverForPlugAndPlayDevices		
LOG ok: 0, RETURN UpdateDriverForPlugAndPlayDevices.		
LOG ok: 1, Installation was successful.		
LOG ok: 0, Install completed		
LOG ok: 0, Installation completed with code 0x0.		
LOG ok: 1, RETURN: DriverPackageInstallW (0x0)		
LOG ok: 1, RETURN: DriverPackageInstallA (0x0)		
difx_install_preinstall_inf: err 0, last event 0, last error 0. SUCCESS		
install: completed successfully		
続行するには何かキーを押してください		

4. 本機の接続を行うと自動的にデバイスの情報を取得し、下記の画面が表示されます。

新しいハードウェアの検出ウィザード		
	新しいハードウェアの検索ウィザードの開始	
	このウィザードでは、次のハードウェアに必要なソフトウェアをインストールします: SACOMSW	
	● ハードウェアに付属のインストール CD またはフロッピー ディ スクがある場合は、挿入してください。	
	インストール方法を選んでください。	
	● ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)① ● 一覧または特定の場所からインストールする (詳細)(S)	
	続行する(こは、[次へ] をクリックしてください。	
	< 戻る(B) 次へ(M) > キャンセル	

「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択して次へ(N)>をクリックします。

 下記の画面が表示されたらコピー元を確認して OK をクリックします。コピー元が、ドライバをセットした CD-ROMドライブと違う場合は、参照ボタンをクリックして下記の表示がでるように変更します。(CD-ROMド ライブ L:に附属デバイス・ドライバ CD-ROM をセットした場合の例です。ドライブ番号 L:はお客様によって ことなります。)



ドライバのインストールが開始されます。

5. 最後に下記の画面が表示されますので、確認の上 完了 をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード		
	新しいハードウェアの検索ウィザードの完了	
	次のハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました	
	USB-RLSW-XXRSMB	
	[完了] をクリックするとウィザードを閉じます。	
	< 戻る(B) 完了 キャンセル	

コンピュータを再起動してインストールを完了させます。

- ※ 上記のようにならない場合やWindowsのデバイスマネージャーで本機に【!】や【?】が付いている場合は一 旦ドライバーを削除してください。
- ※ Windows XP の場合は、「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して、CD の中の x86(32bit)¥DRIVER¥sub¥SACOMSW4.infを選択してやり直してください。 Windows 2000の場合は、「デバイスに最適なドライバをインストールする」を選択して、場所を指定にチェック してインストールしてください。

附属 CD-ROM には、サンプルプログラムとして VB6(Microsoft Visual Basic 6.0)、VC(Microsoft Visual C++ 6.0)、VBNET(Microsoft Visual Basic .NET 2003)の3種類を収録してあります。VB6 と VBNET のコンパイル結 果としての実行ファイル (VB6⇒Project1.exe) (VBNET⇒WindowsApplication1.exe) があります。VC や VBNET の実行は、MFC やネットフレームワークのインストール等が必要なため、開発環境をインストールした PC もしくは、開発環境に詳しい方の下でお試しください。ここでは、比較的 PC 環境の依存度が低い VB6 サン プルの実行ファイル Project1.exe を使用してインストールが正常に行われているかを確認します。(PC の環境 により日本語が文字化けする場合がありますが動作に支障はありません)

本機を接続したまま、附属 CD-ROM より¥x86(32bit) ¥DEV¥VB6¥Project1.exe を PC の任意の場所の ハードディスクフォルダ ヘコピーしてダブルクリックします。

SB-RLSW-XXRSMBサンプルプログラム	×
サンブルではID=0のデバイスを操作します	
-Ch1 ⊐-1ル Sët Reset OFF	
Ch2 コイル Set Reset OFF	
Ch3 コイル Set Reset OFF	
Ch4 =-11/2 Set Reset OFF	

サンプルでは本機の ID が 0(全て OFF)になっている場合のみ上記の画面が表示されます。ここで各々Set や Reset ボタンを操作することにより、リレーの動作音が鳴り接点が開閉(本機 LED または本機 a/c/b 接点をテ スタ等でチェック)することを確認できます。

ID が 0 以外など何らかの原因で本機の USB 接続に問題がある場合には下記の画面が表示されます。その際 に Windows のデバイスマネージャー上で本機 USB の抜き差しに反応する【?】や【!】が表示されているハード ウェアがあれば、そのドライバーを削除後 PC を再起動し、あらためて本機デバイス・ドライバーのインストール を行います。

Project1	X
デバイスがオープンできま	せん
<u>OK</u>	

2 Windows Vista (32bit)

- ・以下の作業は本機を最初にご使用になる際の初回のみ行います。
- ・2回目以降は本機をご使用のコンピュータに接続すると自動的に認識します。
- ・設定されている権限によってはドライバのインストールが出来ない事があります。
- ・その場合適切な権限のユーザでインストールするか、ご使用システムの管理者にお問い合わせ下さい。

2.1 デバイス・ドライバーのインストール

- デバイス(製品)は接続しないでください。附属の CD-ROM をコンピュータにセットして CD-ROM 内の 「x86(32bit)¥DRIVER」フォルダを開きます。
- 2. ドライバフォルダ内にある「INSTALL」ファイル(お使いのシステムの設定によっては「INSTALL・BAT」と表示されます)をダブルクリックして実行します。



3. "システムファイルをインストールしています"、"ドライバファイルをインストールしています"と表示され、 しばらくすると終了します。何かキーを押して画面を閉じます。

C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	- 🗆 🗙
″システムファイルをインストールしています″ ″ドライバファイルをインストールしています″ ″終了しました <u>。</u> ″	
続行するには何かキーを押してくたさい..._	
	Ţ
	-

- 4. 本機を附属の USB ケーブルで PC に接続すると自動的に認識し、使用可能な状態になります。
- ※ 途中で「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」と表示された場合はプ ログラムが wdreg.exe である事を確認して「許可」を選択してください。これは複数回表示される事があ ります。



※ 途中で「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と表示された場合は名前が Jungo、発行元が Jungo LTD であることを確認して「インストール」を選択してください。



※ 途中で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と表示された場合は「このドライバソフトウェアをイ ンストールします」を選択してください。

😵 Wind	lows セキュリティ 🛛 🕰
\bigotimes	ドライバ ソフトウェアの発行元を検証できません
	◆ このドライバ ソフトウェアをインストールしません(□) お使いのデバイス用の、更新されたドライバ ソフトウェアが存在するかどうか製造元の Web サイトで確認してください。
	◆ このドライバ ソフトウェアをインストールします(I) 製造元の Web サイトまたはディスクから取得したドライバ ソフトウェア のみインストールしてください。その他のソースから取得した署名のないソ フトウェアは、コンピュータに危害を及ぼしたり、情報を盗んだりする可能 性があります。
🕑 🇱	細の表示(<u>D</u>)

※ 途中で「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。」と表示されたら「**いいえ**」を選んでくださ い。同じバージョンのドライバがインストールされるときにもこの画面が表示される事があります。

附属 CD-ROM には、サンプルプログラムとして VB6(Microsoft Visual Basic 6.0)、VC(Microsoft Visual C++ 6.0)、VBNET(Microsoft Visual Basic .NET 2003)の3種類を収録してあります。VB6と VBNET のコンパイル結 果としての実行ファイル(VB6⇒Project1.exe)(VBNET⇒WindowsApplication1.exe)があります。ここでは VBNET サンプルの実行ファイル WindowsApplication1.exe を使用してインストールが正常に行われているか を確認します。(PC の環境により日本語が文字化けする場合がありますが動作に支障はありません)

本機を接続したまま、附属 CD-ROM より¥x86(32bit)¥WindowsApplication1.exe を PC の任意の場所のハードディスクフォルダへコピーしてダブルクリックします。

🖳 USB-RLSW-XXRSMBサンプルプログラム	
サンプルではID=0のデバイスを操作します	
Ch1 コイル Set Reset	OFF
─Ch2 ⊒イル 	OFF
Ch3 コイル Set Reset	OFF
Ch4 コイル Set Keset	OFF

サンプルでは本機の ID が 0(全て OFF)になっている場合のみ上記の画面が表示されます。ここで各々Set や Reset ボタンを操作することにより、リレーの動作音が鳴り接点が開閉(本機 LED または本機 a/c/b 接点をテ スタ等でチェック)することを確認できます。

ID が 0 以外など何らかの原因で本機の USB 接続に問題がある場合には下記の画面が表示されます。 その際に Windows のデバイスマネージャー上で、本機 USB の抜き差しに反応する【?】や【!】が表示されてい るハードウェアがあれば、そのドライバーを削除後 PC を再起動し、あらためて本機デバイス・ドライバーのイン ストールを行います。

WindowsApplication1
デバイスがオープンできません
ОК

3 Windows Vista (64bit)

- ・以下の作業は本機を最初にご使用になる際の初回のみ行います。
- ・2回目以降は本機をご使用のコンピュータに接続すると自動的に認識します。
- ・設定されている権限によってはドライバのインストールが出来ない事があります。
- ・その場合適切な権限のユーザでインストールするか、ご使用システムの管理者にお問い合わせ下さい。

3.1 デバイス・ドライバーのインストール

1. デバイス(製品)を接続する前に附属の CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. 本機を附属の USB ケーブルで PC に接続すると下記の画面が表示されます。

→ 新しいハードウェアが見つかりました
不明なデバイス のドライバ ソフトウェアをインストールする必要があります
ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします(推奨)(L) このデバイスのドライバ ソフトウェアをインストールする手順をご案 内します。
→ 後で再確認します(<u>A</u>) 次回デバイスをプラグ インするときまたはデバイスにログオンすると きに、再度確認メッセージが表示されます。
⑦ このデバイスについて再確認は不要です(D) このデバイスは、ドライバ ソフトウェアをインストールするまでは動 作しません。
キャンセル

ここでは「ドライバソフトウェアを検索してインストールします」を選択します。

3. デバイス・ドライバーのインストールが開始されると下記の画面が表示されます。



 インストール開始後、しばらくすると自動でのインストールができずに下記の画面が表示されます。「コンピュ ータを参照してドライバソフトウェアを検索します」を選択し、デバイス・ドライバーを手動インストールします。

9	🧕 新しいハードウェアの検出 - 不明なデバイス	
	このデバイス用のドライバ ソフトウェアが見つかりませんでした。	
	→ 解決策を確認します(<u>C</u>) デバイスが動作するために必要な手順があるかどうかが確認されます。	
	→ コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します (上級)(R) ドライバ ソフトウェアを手動で検索してインストールします。	
	[キャンセル

5. ドライバーファイルがあるフォルダーを指定するために下記の画面が表示されたら CD-ROM 内の 「x64(64bit)¥DRIVER」フォルダを指定し「サブフォルダも検索する」の項目にチェックを入れて「次へ」を クリックします。

🊱 🧕 新しいハードウェアの検出 - 不明なデバイス	X
コンピュータ上のドライバ、ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバ ソフトウェアを検索します:	
D:¥×64(64bit)¥DRIVER I サブフォルダも検索する(I)	▼ 参照(R)
(次へ(N) キャンセル

6. インストール中は下記の画面が表示されます。インストールには数分間かかります。



7. インストールが完了するとデスクトップに下記の画面が表示されたら「閉じる」を選択し、PC を再起動させて インストールを完了させます。



- ※ 途中で「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示された場合はデバイスドライバソフトウェアのインス トールであることを確認して「**続行**」を選択してください。
- ※ 途中で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と表示された場合は「このドライバソフトウェアをイ ンストールします」を選択してください。



※ 途中で「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。」と表示されたら「**いいえ**」を選んでくださ い。同じバージョンのドライバがインストールされるときにもこの画面が表示される事があります。

附属 CD-ROM には、サンプルプログラムとして VBNET(Microsoft Visual Basic .NET 2010)用を収録してあ ります。コンパイル結果としての実行ファイル WindowsApplication1.exe を使用してインストールが正常に行わ れているかを確認します。

本機を接続したまま、附属 CD-ROM より¥x64(64bit)¥WindowsApplication1.exe を PC の任意の場 所のハードディスクフォルダへコピーしてダブルクリックします。

🖳 USB-RLSW-XXRSMBサンプルプログラム			
サンプルではID=0のデバイスを操作します			
Ch1]1/J	OFF		
Ch2 コイル 	OFF		
Ch3 ⊐1/ル 	OFF		
Ch4 コイル Set Reset	OFF		

サンプルでは本機の ID が 0(全て OFF)になっている場合のみ上記の画面が表示されます。ここで各々Set や Reset ボタンを操作することにより、リレーの動作音が鳴り接点が開閉(本機 LED または本機 a/c/b 接点をテ スタ等でチェック)することを確認できます。

WindowsApplication1		
デバイスがオープンできません		
ОК		

ID が 0 以外など何らかの原因で本機の USB 接続に問題がある場合には上記の画面が表示されます。 その際に Windows のデバイスマネージャー上で、本機 USB の抜き差しに反応する【?】や【!】が表示されてい るハードウェアがあれば、そのドライバーを削除後 PC を再起動し、あらためて本機デバイス・ドライバーのイン ストールを行います。 4 Windows 7 (32bit)

- ・以下の作業は本機を最初にご使用になる際の初回のみ行います。
- ・2回目以降は本機をご使用のコンピュータに接続すると自動的に認識します。
- ・設定されている権限によってはドライバのインストールが出来ない事があります。
- ・その場合適切な権限のユーザでインストールするか、ご使用システムの管理者にお問い合わせ下さい。

4.1 デバイス・ドライバーのインストール

- デバイス(製品)は接続しないでください。附属の CD-ROM をコンピュータにセットして CD-ROM 内の 「x86(32bit)¥DRIVER」フォルダを開きます。
- 2. ドライバフォルダ内にある「INSTALL」ファイル(お使いのシステムの設定によっては「INSTALL . BAT」と表示 されます)をダブルクリックして実行します。

					x
Solution → 10 × x86(32bi)	it) 🕨 DRIVER 🕨	▼ 4 ₇	DRIVERの検索		٩
整理 ▼ 共有 ▼				≣ ▾ 🔳	0
☆ お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ	
] ダウンロード	🌗 sub	2011/11/18 14:56	ファイル フォル		
📃 デスクトップ	🚳 DEVINST	2009/02/09 19:14	Windows バッチ	1 KB	
🗐 最近表示した場所	🚳 INSTALL	2010/02/18 10:22	Windows バッチ	1 KB	
_	S xDEVUN	2009/02/09 19:14	Windows バッチ	1 KB	
📁 ライブラリ	🚳 xSYSUN	2007/02/20 16:28	Windows バッチ	1 KB	
۱					
📔 ピクチャ					
📑 ビデオ					
🎝 ミュージック					
🌉 コンピューター					
🏝 ローカル ディスク					
💽 DVD ドライブ (D:)					
🗣 ネットワーク					
5 個の項目					

3. "システムファイルをインストールしています"、"ドライバファイルをインストールしています"と表示され、 しばらくすると終了します。何かキーを押して画面を閉じます。

C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	x
["] システムファイルをインストールしています ["] "ドライバファイルをインストールしています ["] "終了しました。"	* III
続けするには何かキーを押してくたさい..._	
	T

※ 途中で「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示され た場合はプログラムが wdreg.exe である事を確認して「はい」を選択します。これは複数回表示される事 があります。

🚱 ユーザー アカウント制御	×		
次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューター 可しますか?	-への変更を許		
プログラム名: wdreg.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: CD/DVD ドライブ			
✓ 詳細を表示する(<u>D</u>) (はい(Y))	いいえ(<u>N</u>)		
<u>これらの通知を表示するタイミングを変更する</u>			

※ 途中で「このデバイスソフトウェアをインストールしますか?」と表示された場合は名前が Jungo、発行元が Jungo LTD であることを確認して「インストール」を選択してください。



※ 途中で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と表示された場合は「このドライバソフトウェアをイ ンストールします」を選択してください。

😵 Wind	😵 Windows セキュリティ					
8	🕺 ドライバー ソフトウェアの発行元を検証できません					
	 → このドライバー ソフトウェアをインストールしない(N) お使いのデバイス用の、更新されたドライバー ソフトウェアが存在するか どうか製造元の Web サイトで確認してください。 ▲ このドライバー ソフトウェアをインストールします(I) 					
	製造元の Web サイトまたはディスクから取得したドライバー ソフトウェ アのみインストールしてください。その他のソースから取得した署名のない ソフトウェアは、コンピューターに危害を及ぼしたり、情報を盗んだりする 可能性があります。					
ジ 詳細の表示(□)						

※ 途中で「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。」と表示されたら「**いいえ**」を選んでくださ い。同じバージョンのドライバがインストールされるときにもこの画面が表示される事があります。

附属 CD-ROM には、サンプルプログラムとして VB6(Microsoft Visual Basic 6.0)、VC(Microsoft Visual C++ 6.0)、VBNET(Microsoft Visual Basic .NET 2003)の3種類を収録してあります。VB6 と VBNET のコンパイル結 果としての実行ファイル(VB6⇒Project1.exe)(VBNET⇒WindowsApplication1.exe)があります。ここでは VBNET サンプルの実行ファイル WindowsApplication1.exe を使用してインストールが正常に行われているか を確認します。(PC の環境により日本語が文字化けする場合がありますが動作に支障はありません)

本機を接続したまま、附属 CD-ROM より¥x86(32bit)¥WindowsApplication1.exe を PC の任意の場所のハードディスクフォルダ ヘコピーしてダブルクリックします。

💀 USB-RLSW-XXRSMBサンプルプログラム	
サンプルではID=0のデバイスを操作します	
Ch1 ⊐1/ル Set Reset	ON
Ch2 ゴイル Set Keset	OFF
Ch8 I/J/	OFF
Ch4 ⊐イル 	OFF

サンプルでは本機の ID が 0(全て OFF)になっている場合のみ上記の画面が表示されます。ここで各々Set や Reset ボタンを操作することにより、リレーの動作音が鳴り接点が開閉(本機 LED または本機 a/c/b 接点をテ スタ等でチェック)することを確認できます。

WindowsApplication1
デバイスがオープンできません
ОК

ID が 0 以外など何らかの原因で本機の USB 接続に問題がある場合には上記の画面が表示されます。 その際に Windows のデバイスマネージャー上で、本機 USB の抜き差しに反応する【?】や【!】が表示されてい るハードウェアがあれば、そのドライバーを削除後 PC を再起動し、あらためて本機デバイス・ドライバーのイン ストールを行います。

5 Windows 7 (64bit)

- ・以下の作業は本機を最初にご使用になる際の初回のみ行います。
- ・2回目以降は本機をご使用のコンピュータに接続すると自動的に認識します。
- ・設定されている権限によってはドライバのインストールが出来ない事があります。
- ・その場合適切な権限のユーザでインストールするか、ご使用システムの管理者にお問い合わせ下さい。

5.1 デバイス・ドライバーのインストール

- デバイス(製品)は接続しないでください。附属の CD-ROM をコンピュータにセットして CD-ROM 内の 「x64(64bit)¥DRIVER」フォルダを開きます。
- 2. ドライバフォルダ内にある「INSTALL_DRV」ファイル(お使いのシステムの設定によっては 「INSTALL_DRV.exe」と表示されます)をダブルクリックして実行します。

Constant National National State St						
숡 お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ		
🚺 ダウンロード	▲ 現在ディスクにあるファイル(7)					
📃 デスクトップ	NIFxAPI.dll	2010/02/08 22:36	アプリケーショ	507 KB		
📳 最近表示した場所	INSTALL_DRV	2011/10/11 9:59	アプリケーション	7 KB		
	SACOMSW4.dll	2011/10/07 15:10	アプリケーショ	42 KB		
🍃 ライブラリ	SACOMSW4	2011/10/11 10:11	セットアップ情報	3 KB		
□ ドキュメント	SACOMSW4_UMDF.dll	2011/10/07 13:20	アプリケーショ	14 KB		
■ ピクチャ	🚳 WdfCoInstaller01009.dll	2009/07/14 14:21	アプリケーショ	1,682 KB		
■ ドデオ	WUDFUpdate_01009.dll	2009/07/14 14:15	アプリケーショ	2,102 KB		
→ ミュージック						
🌉 コンピューター						
🏭 ローカル ディスク						
💿 DVD RW ドライブ						
🍌 x64(64bit)						
)) x86(32bit)						

3. "USB-RLSW-4RSMB Driver Installer"と表示され、しばらくすると終了します。Enter キーを押して画面を閉じます。



※ 途中で「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示され た場合はプログラムが INSTALL_DRV.exe である事を確認して「はい」を選択してください。これは複数 回表示される事があります。

🛞 ユーザー アカウント制御		
次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?		
プログラム名: INSTALL_DRV.exe		
発行元: 个明 ファイルの入手先: CD/DVD ドライブ		
✓ 詳細を表示する(<u>D</u>) はい(Y) いいえ(N)		
<u>ごれらの通知を表示するタイミングを変更する</u>		

※ 途中で「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」と表示された場合は「**このドライバソフトウェアをイ** ンストールします」を選択してください。



※途中で「コピー先には、コピー元より新しいファイルが存在します。」と表示されたら「**いいえ**」を選んでください。同じバージョンのドライバがインストールされるときにもこの画面が表示される事があります。

附属 CD-ROM には、サンプルプログラムとして VBNET(Microsoft Visual Basic .NET 2010)用を収録してあ ります。コンパイル結果としての実行ファイル WindowsApplication1.exe を使用してインストールが正常に行わ れているかを確認します。

本機を接続したまま、附属 CD-ROM より¥x64(64bit)¥WindowsApplication1.exe を PC の任意の場 所のハードディスクフォルダへコピーしてダブルクリックします。

ON
OFF
OFF
OFF

サンプルでは本機の ID が 0(全て OFF)になっている場合のみ上記の画面が表示されます。ここで各々Set や Reset ボタンを操作することにより、リレーの動作音が鳴り接点が開閉(本機 LED または本機 a/c/b 接点をテ スタ等でチェック)することを確認できます。

WindowsApplication1
デバイスがオープンできません
OK

ID が 0 以外など何らかの原因で本機の USB 接続に問題がある場合には上記の画面が表示されます。 その際に Windows のデバイスマネージャー上で、本機 USB の抜き差しに反応する【?】や【!】が表示されてい るハードウェアがあれば、そのドライバーを削除後 PC を再起動し、あらためて本機デバイス・ドライバーのイン ストールを行います。

6 連絡先

システムサコム工業株式会社

〒130-0026
 東京都墨田区両国 1-12-10
 カネオカビル6F
 TEL 03-6659-9261
 FAX 03-6659-9264
 ホームページ http://www.sacom.co.jp
 メール info@sacom.co.jp

20170110